

CASIO



G-SHOCK
AW-500 series

ABSOLUTE TOUGHNESS

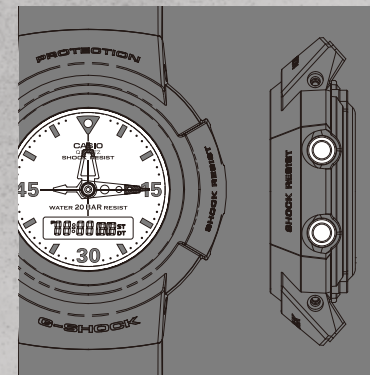
原点、そして進化。

時計にタフネスという概念を打ち立てたG-SHOCK。その誕生から6年、AW-500が登場。それは、すべてのG-SHOCKアナログモデルの原点として歴史に刻まれると同時に、G-SHOCK＝デジタルという常識を覆した、伝説的瞬間でもあった。以降、アナログのDNAは、デザイン、テクノロジーの可能性を広げ、さまざまなモデルへと受け継がれていった。

そして、2020年。アナログORIGINが、30年の時を超え、形を変えずに新たな進化を遂げる。樹脂のAW-500E。メタルのAWM-500。それは、単なる復刻ではない。原点を受け継ぎ、新たな進化を遂げたタフネスウォッチ。独創と革新。G-SHOCKの挑戦に終わりはない。

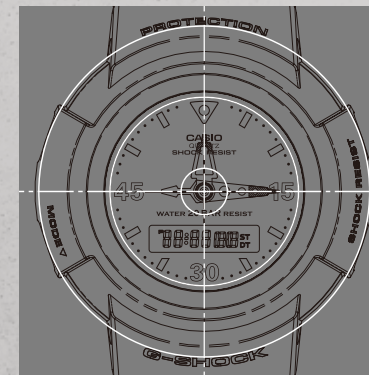


G-SHOCK FIRST ANALOG MODEL AW-500



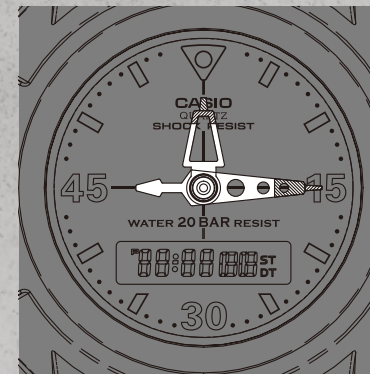
シンプル&ミニマル

耐衝撃構造を受け継ぎながら、極限まで無駄を削ぎ落とし、タフの本質を徹底追求。普遍的なコンセプトを具現化することで、30年の時を超えても色褪せることのないデザインに結実。



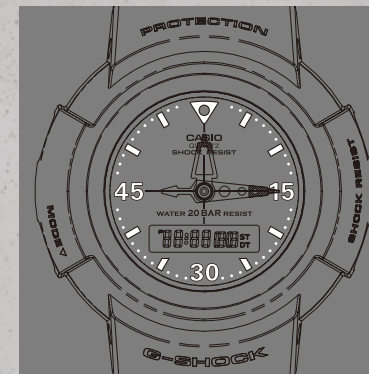
ラウンドフォルム

原初的な図形である真円をモチーフに、樹脂のカタマリを削り出したかのようなケースフォルムを設計。ガード形状の工夫で、正面からボタンが見えないデザインに。



異形針

ホール&アローをかたどった分針と、フレーム形状の時針を採用。特徴的なアローデザインは、時針と分針が重なる際にも存在感を主張し、文字板デザインのアクセントとして機能する。



インデックスデザイン

G-SHOCK＝20気圧防水ということから、ダイバズウォッチに着想を得た、三角マークと分表示のインデックスをレイアウトし、唯一無二の文字板表現を実現。



THE REVIVAL
AW-500E

AW-500

THE REVIVAL

1989年発売の
初代アナログモデルを復刻。

アナログモデル

耐衝撃構造



AW-500 features



オリジナルスタイル (AW-500E)

デジタル化されていなかった当時の図面を掘り起こし、パーツを新規設計。異形針、三角マーカー、インデックス、加飾文字などを忠実に再現。



独創の造形美

スラント形状のベゼルからバンドに続く曲線シルエットをはじめ、樹脂ならではの造形で、デザインコンセプトであるシンプル&ミニマルを表現。



真円モチーフ

シンプル&ミニマルを具現化した真円モチーフを、サイドボタンにまで採用。さらに、水平方向に移動するボタンシャフトの角度までオリジナルを踏襲した。



NEWスタイル (AW-500BB)

ケース、バンド、文字板、針、反転液晶などを単色で統一。また、バーインデックスを採用し、よりシンプルなデザインに仕上げた。

耐衝撃構造

アナログは衝撃に弱いという既成概念を覆した初代AW-500と同様、中空構造、全方向カバリングを採用し、G-SHOCK独自の耐衝撃性を確保。

構造強化

インナーケースを樹脂製に、裏蓋をパネルバックに変更し、さらなる軽量化を実現。モジュールは、電子部品の剥離や破壊、針脱落を防ぐ耐衝撃設計を採用。

機能進化

ELバックライトの搭載や電池寿命約7年を実現。より実用的な機能を備えた。



AW-500

THE REVIVAL



AW-500E-1EJF
¥15,400(税込)



AW-500BB-1EJF
¥15,400(税込)

主な仕様 【AW-500】 ●耐衝撃構造 ●20気圧防水 ●デュアルタイム ●1/100秒ストップウォッチ ●時刻アラーム ●電池寿命: 約7年 ●ELバックライト